

## 県外派遣報告書

審判員名	竹澤 友美	所属	ミニ連
大会名	平成28年度第30回関東クラブバスケットボール選手権大会 兼第43回全日本クラブバスケットボール選手権大会関東地区予選会		
期間	平成29年2月4日(土)・2月5日(日)		
会場	千葉県ポートアリーナ		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
2月3日(金)	審判会議	ハロー貸会議室千葉駅前	
2月4日(土)	1、2回戦	千葉県ポートアリーナ	
2月5日(日)	準決勝・決勝	千葉県ポートアリーナ	
会議 講義 内容			
2月3日(金)審判会議			
渡邊整ブロック長:正しいチームが代表権を獲得できるように惑わされず自信を持ってハッキリと示して欲しい。根拠と理由をもって判定し、選手が納得できる位置取り・アングル・タイミングを選ぶことでミスを少なくし、集中して全力で判定から逃げずに取り組んで欲しい。			
「判定」のために目的を持って動くこと。2POのマニュアルについてSUP→CD→SSを良いタイミングで行い先に良い位置へ動くことでブラインドや動きながらの判定を少なくし止まって判定できるように活用して欲しい。			
レクチャー: 小坂井郁子 氏			
【コートでやるべきこと】			
・ルールに沿った判定			
→正しい判定をすることで選手のダイナミックなパフォーマンスを引き出し、良いPLAYが行われバスケットの面白さが伝わる			
※正しい判定をしても選手に伝わらなかつたら・・・例えば意図したときに鳴らせなければストレスを持って進むことになる			
・正しい判定のために「情報収集」			
ファウルだけでなく24s・タイマー・TO、これからどうなるか、ベンチアピールなど情報をキャッチし集め必要なものを選択する			
情報収集→良い位置取り→ルールに当てはめる→判断→確認→判定(Call/Nocall)			
審判員として:			
勝敗を決める笛を吹いてはいけないが吹かなくてはならない時があると思っているか			
決断から逃げずに責任を持ってコートに立ち続ける覚悟があるか			
レクチャー: 増淵泰久 氏			
【コートでやるべきこと その2】			
「確認」→判定のため:すでに皆さんは当たり前前に確認をされていて多くを間違っているわけではない→自信を持ちましょう			
ではなぜトラブルが起こるのか→試合中に起こる困ること・・・見ていなかった、知らなかった、わからなかった			
→「確認」だけで対応できない時にトラブルになる・・・「状況の確認」が必要			
《トラブルになりやすいもの》			
「アロー」はいつから見ているか・・・2pの終わり? ハーフタイム? 3pの前? →常に自分で把握する			
「ショット・クロック」・・・ブザーは連動しているか? トスアップ後1つ目のリセットのタイミング、操作者の特徴は? →把握する			
「チーム・ファウル」、「個人ファウル」、「TOの数」など知っていたら困ることが減る			
状況を確認することを習慣化する→トラブルを回避できる→円滑な運営			
《クラブというカテゴリー》・・・選手の上に指導者がいないことが多い			
・特徴: 1pから頑張らない、急に頑張る、ズルをする、手がでる、ふざける→ズルをさせない、未然に防ぐ			
そのために・・・一線を引いて毅然と対応する→Techもありえる			
・あまり起きないことが起きる: テンディング、アンスポ、ボールを置く、投げる、叩く など			
・コミュニケーションの必要性・・・気にしてあげる			
・RSBQ、特定の選手			
《状況「確認」・PLAY「確認」が必要である》			

実技			
担当試合	期 日	2月4日(土)	男子 <u>女子</u>
	対戦カード	東海クラブ(茨城) VS 蕪崎KAS(山梨)	主審
	相手審判	副審: 佐藤由貴 氏 (千葉)	
ミーティング内容		主任 大川 尚 氏 (千葉)	
ゲームの入りで基準を示したことでスムーズにゲームが進んだ。			
実技			
担当試合	期 日	2月5日(日)	男子 <u>女子</u>
	対戦カード	QUEENBEE (千葉) VS HIPICK (埼玉)	主審
	相手審判	U1: 久保あしみ 氏 (千葉) U2: 東條輝正 氏 (東京)	
ミーティング内容		主任 小坂井 郁子 氏 (本部)	
PLAYによって3人の三角形を小さくし、積極的に丁寧を確認・判定する必要があった。			
TOコールへのラン・レポート・ランを改めて徹底する			
全体の感想			
<p>今大会に派遣していただきました県協会、クラブ連盟の皆様にご挨拶申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>レクチャーをいただいた「コートでやるべきこと」について、情報収集や対応することを意識してコートに立つことで、ゲームを運営していく中で多くのことに備えられるようになって感じました。最後になりますが千葉県の皆様には大変お世話になりました。多大なお気遣いをいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>			